

新年度の申し込みは  
4月3日(月)～7日(金)まで。

新年度初回は4月13日です。

### 2月2日 郷土資料展示室訪問

チューリップに水をやり、学習室でのホームルーム、そして1階の展示室へ移動。展示室前でまず中島知子委員長からご挨拶を頂き、室内へ入る。ほとんどの子どもが初めての見学だ。内藤さんから、どんなものが展示してあるのかをお話し頂いた。この日はインフルエンザで鵜沼小の子どもは全員欠席。鵜洋小の子ども達だけだったので、鵜洋小の歴史について詳しくお話し頂いた。子ども達は、美しい紙芝居の絵、カワセミの写真などに見入っていた。



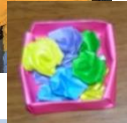
### 2月23日 墨流し

金子先生が毎年恒例の「墨流し」を今年もご用意くださった。子ども達は興奮気味だ。たくさん早く作ろうとするSくん、ゆっくりり色を水に放ち、色合いを見て紙を丁寧に置くAちゃん、それぞれ個性的な作品ができた。はがきに色付けしたので、大事な方へのお手紙として送ってくれたら嬉しい。毎回すべての用具をご準備くださる金子先生、ありがとうございます。子ども達はしばしば勝手にしてしまうが、嬉しそうで活気があると大人も元氣になってしまう。



### 2月9日 バレンタインのハートの箱づくり

みぞれの降る中、「さむ～い」と言いながら子ども達がやって来る。学習室は杉山先生のお声で暖かい。折り紙の箱の作り方を聞きながら折っていく。わからないとお友達が手伝う。箱のふたに折り紙のハート飾りもつける。それぞれに可愛い箱が完成したところで、杉山さんにチョコを3つずつ入れていただいた。皆ほんわかと嬉しそうだった。



### 3月2日 香港のスエンさんをお迎えして

まずExpediaで香港の映像を見た後、スエンさんに香港の事をお話し頂いた。「日本語検定」2級の上質な日本語で一生涯懸命お話しくくださる。その真摯な姿勢に魅せられる。香港では電車の中でにぎやかに携帯で話していることや、日本のチャーハンにコンソメスープがつくことに驚いたことなど、香港と日本の違いが興味深かった。スエンさんをご紹介くださった高橋さんから、「藤沢に5000人ほど暮らしている外国の方の隣人になってほしい」とのメッセージを頂いた。

### 2月16日 算数「xを探せ」

チューリップも随分大きくなり10cmほどになった。日も長くなり子ども達も次年度に備えてきちんと宿題タイムを過ごせるようになる。この日の算数も山地先生の質問に、率先してホワイトボードに進み出て、解答を板書してくれた。簡単な数式から方程式とは何かを楽しみながら理解してくれたようだ。



### 3月9日 昔の鵜沼について 避難訓練

佐藤和子先生から明治15年と大正10年の鵜沼の地図を見せて頂き、関東大震災での6mの津波、被害状況について伺った。その後小林先生から地震についてお話し頂く。緊急地震速報、津波警報の音を聞いた後実際にセンター屋上への避難訓練をした。いつまでも訓練のままでありませうように。



参加者の動向  
現登録者数20名

日付	児童	ボランティア	スタッフ
2月2日	13	4	4
2月9日	12	5	4
2月16日	13	4	5
2月23日	17	4	4
3月2日	13	5	4
3月9日	15	6	5

ご意見等お寄せ下さい。  
写真撮影 高橋和憲  
発行責任者 徳永理加

4年目の鵜沼元気塾も無事に終えようとしております。「聞く」「参加する」「思いやりを持つ」の三つの目標はどのくらい達成できたでしょうか？子ども達の大きい成長に喜びを感じた一年でした。